

<p>研修名</p>	<p>児童養護施設職員向けの自殺対策研修 「トラウマインフォームドケア ～子どもたちをトラウマの視点で見る～」</p>
<p>講師</p>	<p>福岡大学 精神科医師 齊藤陽子 先生</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和6年5月16日（木）13:00～16:00</p>
<p>開催場所</p>	<p>総合保健福祉センター5階 精神保健福祉センター セミナー室1</p>
<p>参加者数</p>	<p>25名（指導員、保育士など）</p>
<p>研修の内容等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「トラウマインフォームドケア」をテーマに、児童養護施設に勤務している職員に対し自殺対策研修を開催しました。 ・ 「ACE体験（逆境的小児期体験）」「トラウマインフォームドケア」「支援における10のポイント」「学校での支援効果を高めるユニバーサルな取り組み」などについて、ご講話いただきました。 ・ 支援場面における具体的な対応方法や支援者自身のケア（ストレス発散など）に関することなど、齊藤先生に具体的に説明していただきました。また、先生からご自身のストレス発散方法に関する楽しいお話を聞かせていただき、会場は終始なごやかな雰囲気でした。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 逆境的小児体験をしている児童への理解を深めることが出来ました。 ・ 児童の問題行動の捉え方が変わりました。問題行動をどう制限するのではなく、子ども達と向き合っていきたいです。 ・ トラウマインフォームドケアや子ども達への対応等を学ぶことが出来ました。 ・ ACEについて初めて知りました。さらに知識を深め周囲に伝えていきたいです。 ・ 子どものケアもですが、同時にセルフケアも大切にしていきたいです。 ・ 「自分ファースト」というのは良いですね。なかなか「自分ファースト」ができずに周りに心配されたこともあったので、整えて子ども達に寄り添いたいと思う。